Love Print. Live Digital.

QuarkXPress 10.2を開始

目次

関連ドキュメント.....4

必要システム構成.....5
必要システム構成：Mac OS X.....5
必要システム構成：Windows.....5

インストール：Mac OS.....7
インストール後のファイルの追加：Mac OS.....7

インストール：Windows.....8
サイレントインストールの実行.....8
サイレントインストールの準備：Windows.....8
サイレントインストールの実行：Windows.....8
インストール後のファイルの追加：Windows.....9

アップグレード.....10

更新.....11

QLAによるインストールまたはアップグレード.....12

登録.....13

アクティブ化.....14
アクティブ化.....14
アクティブ化のトラブルシューティング.....15
再アクティブ化.....16
二重アクティブ化ポリシー.....16
デモンストレーション版モード.....16

ライセンス転送.....18

アンインストール.....19
アンインストール：Mac OS.....19
アンインストール：Windows.....19

Quarkへの連絡.....20
南北アメリカ.....20
南北アメリカ以外の国々.....20

法律上の注記.....21

関連ドキュメント

QuarkXPressの使用方法の詳細は、以下に記載されている、その他のQuarkXPressドキュメントや資料を参照してください。

ドキュメント名／アイテム名	説明	入手できる場所
QuarkXPressガイド	QuarkXPressのエンドユーザー向けに作成されているガイドです。 このガイドを使用して簡単に必要な情報を調べながら、作業を進めてください。	www.quark.com/support/documentation
QuarkXPressの新機能	QuarkXPress.の新機能についてまとめたものです。	
App Studioガイド	QuarkXPressでApp Studioを使用する方法のガイドです。	

必要システム構成

必要システム構成：Mac OS X

ソフトウェア

- Mac OS X® 10.7.5（Lion）、Mac OS X 10.8.x（Mountain Lion）、Mac OS X 10.9.x（Mavericks）

ハードウェア

- Mac® Intel®プロセッサ
- 2GB以上のRAM
- 2GBのハードディスクの空き容量

その他

- アクティベーションのためのインターネット接続

オプション

- DVDからのインストールのためのDVD-ROMドライブ（ダウンロードからのインストールには不要）

必要システム構成：Windows

ソフトウェア

- Microsoft® Windows® 7（32ビットおよび64ビット）SP1またはWindows 8（32ビットおよび64ビット）またはWindows 8.1（32ビットおよび64ビット）
- Microsoft .NET Framework 4

ハードウェア

- 2GB以上のRAM
- 2GBのハードディスクの空き容量
- SSE3命令セットをサポートするマルチコアのプロセッサ

その他

- アクティベーションのためのインターネット接続

オプション

- DVDからのインストールのためのDVD-ROMドライブ（ダウンロードからのインストールには不要）

インストール：Mac OS

QuarkXPressをインストールするには、下記の手順に従ってください。

1 ウィルス防御ソフトウェアをすべて無効にします。コンピュータへのウィルス感染が心配な場合は、インストーラファイルでウィルスチェックを実行してからウィルス検出ソフトウェアを無効にしてください。

2 インストーラアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。

インストール後のファイルの追加：Mac OS

インストール後にファイルを追加するには、インストーラアイコンをダブルクリックします。**カスタムインストール**リストを使用して、インストールするアイテムを選択します。

インストール：Windows

QuarkXPressをインストールするには、下記の手順に従ってください。

1 ウィルス防御ソフトウェアをすべて無効にします。コンピュータへのウィルス感染が心配な場合は、インストーラファイルでウィルスチェックを実行してからウィルス検出ソフトウェアを無効にしてください。

2 インストーラアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。

サイレントインストールの実行

サイレントインストール機能により、段階的な指示に従って操作しなくても、ネットワークを介してQuarkXPressをコンピュータにインストールできます。この機能は、手動でのインストールが煩雑な大規模なグループインストールの場合に便利です。

サイレントインストールの準備：Windows

Windowsユーザーがコンピュータでサイレントインストールを実行できるようにするには、管理者は下記の変更を行う必要があります。

1 インストーラが入っているディスクまたはディスクイメージのすべてをローカルハードディスクの空のフォルダにコピーします。

2 インストーラのローカルコピーを使用して、QuarkXPressをローカルハードディスクにインストールします。インストーラにより、インストーラが配置されているフォルダに"setup.xml"ファイルが作成されます。

3 テキストエディタで"silent.bat"ファイルを開き、次の"setup.xml"ファイルのパスが最初の行にあることを確認します。'[network path of setup.exe file]' /s /v'/qn'

4 QuarkXPressのインストールを許可されたユーザーに対してインストーラおよび"setup.xml"ファイルが入っているフォルダを共有します。

サイレントインストールの実行：Windows

Windowsでサイレントインストールを実行するには、エンドユーザーは下記の手順に従ってください。

1 "setup.xml"ファイルと"silent.bat"ファイルが入っている共有フォルダに移動します。

2 "silent.bat"ファイルをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。

インストール後のファイルの追加：Windows

インストール後にファイルを追加するには、下記の手順に従ってください。

1 "setup.exe"アイコンをダブルクリックします。

設定ダイアログボックスが表示されます。

2 **次へ**をクリックします。

プログラムのメンテナンス画面が表示されます。

- **設定**をクリックしてインストールするファイルを選択します。新しいファイルをインストールするか、既にインストール済みのファイルを削除できます。
- **修復**をクリックして、インストール済みファイルに関連した小さな問題を訂正します。このオプションは、ファイル、ショートカット、またはレジストリエントリが不足したり壊れたりした場合に使用してください。

3 **次へ**をクリックします。

- 前のダイアログボックスで**設定**をクリックした場合は、**カスタムセットアップ**画面が表示されます。必要に応じて変更し、**次へ**をクリックします。**プログラムを変更する準備ができました**画面が表示されます。
- 前のダイアログボックスで**修復**をクリックした場合は、**プログラムを修復する準備ができました**画面が表示されます。

4 **インストール**をクリックします。

5 プロセスが完了したことを示すメッセージが表示されたら、**完了**をクリックします。

アップグレード

QuarkXPressをこのバージョンにアップグレードするには、下記の手順に従ってください。

1 ウィルス防御ソフトウェアをすべて無効にします。コンピュータへのウィルス感染が心配な場合は、インストーラファイルでウィルスチェックを実行してからウィルス検出ソフトウェアを無効にしてください。

2 インストーラアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。

- *Windows：* **バリデーションコード**画面が表示されたら、**インストールタイプ**ドロップダウンメニューで**アップグレード**を選択します。アップグレードバリデーションコードが分かっている場合は、**バリデーションコードを入力してください**フィールドに値を入力します。アップグレードバリデーションコードが不明な場合は、**バリデーションコードの取得**をクリックしてQuarkウェブサイトに移動し、画面上の指示に従ってバリデーションコードを取得してから、**バリデーションコードを入力してください**フィールドにバリデーションコードを入力します。
- *Mac OS X：* この時点では**バリデーションコード**は要求されません。アプリケーションを初めて起動したときに要求されます。

3 **Continue（続ける）**をクリックし、画面の指示に従って操作します。

➡ インストーラにより、新しいQuarkXPressがインストールされます。以前のバージョンを置き換えるわけではありません（つまり、QuarkXPress 9.xがQuarkXPress 10.xに置き換わるわけではありません）。

更新

インストーラはQuarkXPress 10.xより前のバージョンを現在のバージョンに更新します。QuarkXPressをインストールするには、下記の手順に従ってください。

1 ウィルス防御ソフトウェアをすべて無効にします。コンピュータへのウィルス感染が心配な場合は、インストーラでウィルスチェックを実行してからウィルス検出ソフトウェアを無効にしてください。

2 Make a copy of the application folder on your hard drive to ensure that you have a working copy of the software if you encounter issues during the update.

3 アプリケーションフォルダとアプリケーションの名前がインストールから変更されていないことを確認してください。

4 インストーラアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って操作します。

- *Windows :* インストーラがインストール済みのQuarkXPressを探し、現在のバージョンに更新します。
- *Mac OS X :* インストール済みのQuarkXPressがデフォルトの場所にある場合、インストーラにより更新されます。インストール済みのQuarkXPressがデフォルトの場所になく、それを更新したい場合、表示された**カスタマイズ**ボタンをクリックしてから、アプリケーションの**ロケーション**列をクリックし、**その他**を選択し、既存インストールの場所に移動します。

QLAによるインストールまたはアップグレード

Quark® License Administrator（QLA）は、ライセンス販売されるQuark製品を管理するためのソフトウェアです。教育サイトライセンスまたは商用サイトライセンス サイトライセンス製品を購入した場合は、QuarkXPressの購入時にQLA CD-ROMを受け取ります。QLAは、QuarkXPressをインストールする前に、ネットワーク上にインストールする必要があります。

QLAが既にインストールされているときにQuarkXPressのインストールを開始すると、登録情報の入力後に**ライセンスサーバーの詳細**ダイアログボックスが表示されます。インストールを始める前に、下記のフィールドに値を入力するために必要な情報があるか確認してください。

- **ライセンスサーバーのホスト名／IPアドレス**：ライセンスサーバーとして指定したサーバーのIPアドレスまたはサーバー名を入力します。ライセンスサーバーは、ライセンスクライアントからの要求を処理します。
- **ライセンスサーバーのポート**：ライセンスサーバーのポートの値を入力します。この番号は、QLAソフトウェアをオンライン登録するときに決定されます。ライセンスサーバーのポートは、ライセンスサーバーがフローを要求するときに使用するポートです。
- **バックアップライセンスサーバーのホスト名／IPアドレス**：バックアップライセンスサーバーとして指定したサーバーのIPアドレスまたはサーバー名を入力します。
- **バックアップライセンスサーバーのポート**：バックアップライセンスサーバーのポートの値を入力します。

登録

ご使用のアプリケーションを登録するには、Quarkのウェブサイト（「*Quarkへの連絡*」を参照）の「オンライン登録」ページを参照してください。オンライン登録できない場合は、連絡先について「*Quarkへの連絡*」を参照してください。

アクティブ化

有効な英数字のバリデーションコードを使用してQuarkXPress®をインストールした後、ソフトウェアをアクティブ化する必要があります。

アクティブ化とは、インストールしたコンピュータ上でQuarkXPressを無期限で実行できる権限を与えることです。アクティブ化中に**インストールキー**が生成されQuarkに送信されます。このインストールキーには、ハードウェア構成が含まれています。Quarkはインストールキーを使用して**アクティブ化キー**を生成して戻します。アクティブ化キーはQuarkXPressのアクティブ化に使用されます。

バリデーションコード、**インストール**コード、**アクティブ化**コードの包括的な説明については、*Quarkサポートナレッジベース*をご覧ください。

有効な（評価版ではない）QuarkXPressは、アクティブ化せずに30日間実行できます。QuarkXPressは、30日以内にアクティブ化しないと、デモンストレーション版モードになります（詳細は、「*デモンストレーション版モード*」を参照)。

アクティブ化されたQuarkXPressは、アクティブ化された特定のコンピュータでのみ実行できます。ソフトウェアを別のコンピュータに移動する場合は、ライセンス転送機能を使用します。詳細は、「*ライセンス転送*」を参照してください。

Quark® License Administrator（QLA）を使用してQuarkXPressの使用状況を監視する場合、QuarkXPressをアクティブ化する必要はありません。

評価版のQuarkXPressが全機能モードで実行されるのは30日間です。その後は、有効なバリデーションコードを入力しないとソフトウェアは起動しません。

アクティブ化

シングルユーザー向けのQuarkXPressを使用する場合は、それをアクティブ化する必要があります。有効なQuarkXPressをコンピュータにインストールしただけで、まだアクティブ化していない場合、ソフトウェアを起動するたびにダイアログボックスが表示されます。アクティブ化を開始するには、**今すぐアクティブ化** （Windows）または**続ける** （Mac OS X）をクリックします。**製品のアクティブ化**ダイアログボックスが表示されます。

- インターネット経由でQuarkXPressを自動的にアクティブ化するには、**続ける**をクリックします。

- QuarkXPressをインストールしたコンピュータでインターネットにアクセスできない場合、**その他のアクティブ化オプション**をクリックします。QuarkXPressに、Webブラウザによるアクティブ化のオプションが表示されます。アクティブ化コードの生成に使用するWebページは、インターネットに接続されている任意のコンピュータから開くことができます。

  起動時にQuarkXPressをアクティブ化しない場合には、**キャンセル**をクリックします。QuarkXPressには、ユーザーがアクティブ化するまで、アプリケーションの起動のたびにアクティブ化のオプションが表示されます。

  QuarkXPressをアクティブ化しない場合は、インストール後30日間使用できます。30日が経過すると、製品はデモンストレーション版モードで動作し、製品版として実行するにはアクティブ化しなければならなくなります。

➡ オンラインでアクティブ化できない場合は、連絡先について「*Quarkへの連絡*」を参照してください。

アクティブ化のトラブルシューティング

自動アクティブ化に失敗した場合、**アクティブ化に失敗**画面が表示されます。

- ウェブブラウザを使用してアクティブ化するには、**Quarkウェブサイトからアクティブ化**をクリックし、**続ける**をクリックします。その後は画面の指示に従って操作を続行します。

  Webでのアクティブ化に失敗した場合は、Quarkのテクニカルサポートにお問い合わせください（「*Quarkへの連絡*」を参照）。なお、QuarkXPressが全機能モードで実行されるのは30日間です。その後は、正しくアクティブ化されるまでデモンストレーション版モードで実行されます（「*デモンストレーション版モード*」を参照）。

  QuarkXPressがアクティブ化されていないときにコンピュータの日付を猶予期間外の日付に変更する、または2038年以降に設定すると、アプリケーションはデモンストレーション版モードでのみ実行されるようになります。 この問題を解決するには、コンピュータの日付を現在の日付に戻します。

  Quarkアクティブ化システムでは、基本プロキシサーバー認証のみをサポートしています。基本認証以外の認証を使用するプロキシサーバーの場合、インターネット経由のアクティブ化は機能しません。この場合、オンラインウェブアクティブ化（下記のいずれかのリンクを参照）を使用して製品をアクティブ化します。情報保護のため、ウェブブラウザの履歴からアクティブ化キーのページを必ず削除してください。

- **英語（南北アメリカ）**：
  https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=EN
- **英語（南北アメリカ以外）**：
  https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=EN
- **ドイツ語**：
  https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=DE
- **フランス語**：
  https://accounts.quark.com/Activation/RetrieveActivationCode.aspx?lang=FR
- **日本語**：*https://jstore.quark.com/QuarkStore/Activation/RetActCode.asp?*

アクティブ化データの変更、欠損、または破損がQuarkXPressによって検出されると、アプリケーションに**QuarkXPressのアクティブ化**ダイアログボックスが表示され、QuarkXPressを再アクティブ化するように求められます。QuarkXPressが猶予期間中の場合、猶予期間は終了します。

再アクティブ化

アクティブ化後、QuarkXPressは起動するたびにアクティブ化キーの有効性を検証します。QuarkXPressが有効なアクティブ化キーを検出できない場合、Quarkのカスタマーサポートに連絡するか、オンラインフォームを送信、または再アクティブ化フォームをファックス送信して、ソフトウェアを再アクティブ化する必要があります。

重要なハードウェアの変更（Mac®上のEthernetアドレスやコンピュータのプロセッサの変更など）を行った場合やなんらかの原因でアクティブ化のメカニズムに障害が発生した場合は、QuarkXPressを再アクティブ化する必要があります。

➡ コンピュータの重要なハードウェアの変更を計画している場合、ライセンス転送機能を使用して、まずQuarkXPressを非アクティブ化し、その後、ハードウェアの変更を行ってから同じコンピュータ上で再アクティブ化することができます。詳細は、「*ライセンス転送*」を参照してください。

QuarkXPressを再アクティブ化する場合、30日以内に行ってください。30日が経過すると、デモンストレーション版モードで実行されます（「*デモンストレーション版モード*」を参照）。

➡ アクティブ化されたQuarkXPressは、再アクティブ化せずに、同じコンピュータで必要に応じて何度でもアンインストールおよび再インストールできます。

➡ インストール後や特定の周辺ハードウェアの変更時のアクティブ化の猶予期間は30日間です。重要なハードウェアの変更またはアクティブ化のメカニズムの障害があった場合の猶予期間はありません。

二重アクティブ化ポリシー

登録ユーザーは、QuarkXPressのシングルライセンスで、2台のコンピュータ（プライマリコンピュータとセカンダリコンピュータ）にソフトウェアをインストールして使用できます。このポリシーを活用するには、QuarkXPressを両方のコンピュータにインストールし、アクティブ化します。

デモンストレーション版モード

デモンストレーション版モードでは、下記の制限が適用されます。

- ファイルを保存できません。
- 復帰機能が無効になります。
- EPSファイルでページ保存機能が無効になります。

- **環境設定**ダイアログボックス（**QuarkXPres／編集**メニュー）の**保存**ペインで設定を編集できますが、この設定を使用したレイアウトの自動保存やバックアップは行われません。
- 出力ファイルの収集機能が無効になります。
- ライブラリを作成できません。
- ブックを作成できません。
- 印刷レイアウトを印刷すると、「QuarkXPressデモ」という語が各ページに表示されます。
- PostScript®ファイルでは、「QuarkXPressデモ」という語がPostScriptの各ページに埋め込まれます。
- QuarkXPressレイアウトを最大5ページまでPDF形式で書き出すことができます。各ページには「QuarkXPressデモ」という語が表示されます。
- 一度に印刷されるのは5ページのみです。
- リフローアーティクルをePUBとして書き出すことはできません。
- リフローアーティクルをKindleとして書き出すことはできません。

➡ インストール直後にQuarkXPressをデモンストレーション版モードで実行した場合、全機能を使用するにはアクティブ化する必要があります。

ライセンス転送

アクティブ化されたQuarkXPressをライセンス転送プロセスを使用して新しいコンピュータに移動できます。このプロセスでは、ソフトウェアを元のコンピュータで非アクティブ化し、別のコンピュータで再アクティブ化することが必要になります。

➡ コンピュータのハードウェア構成の重要な変更を行った場合にもライセンスを転送する必要があります。

➡ Quarkのテクニカルサポートに連絡しないでライセンスを転送する場合、インターネットへの接続が必要です。

ライセンス転送機能を使用するには、下記の手順に従ってください。

1 QuarkXPressを起動します。
2 **QuarkXPress／ヘルプ > QuarkXPressライセンスを転送**を選択します。
3 画面の指示に従います。

アンインストール

➡ アンインストーラは、アプリケーションを実行中のインスタンスを検出すると警告を表示します。アンインストールを開始する前に、アプリケーションを終了してください。

アンインストール：Mac OS

QuarkXPressをアンインストールするには、ハードドライブの"Applications"フォルダ（またはQuarkXPressをインストールしたフォルダ）を開き、そのQuarkXPressフォルダをごみ箱にドラッグします。

アンインストール：Windows

QuarkXPressをアンインストールするには、下記の手順に従ってください。

1. **スタート > すべてのプログラム > QuarkXPress > アンインストール**を選択します。
2. **はい**をクリックします。アンインストーラがアンインストールに必要な情報を収集し、QuarkXPressアプリケーションフォルダの内容が削除されることを示す警告が表示されます。
3. **はい**をクリックして続行するか、**いいえ**をクリックしてキャンセルします。

➡ インストーラをもう一度実行してアンインストールすることもできます。

Quarkへの連絡

サポートポータルでは、サポートチケットの記録、チケットの追跡、状況通知の取得、テクニカルサポート担当者とのチャット、ナレッジベースの検索、製品ドキュメントへのアクセスが可能です。

QuarkXPressやApp StudioからQuarkのエンタープライズソリューションまで、すべてのQuarkのソフトウェアからドキュメントに直接アクセスして、いつでも問題の答えを見つけることができます。また、保守契約を契約中のお客様は、サポートポータル経由またはお電話でQuarkのサポートチームを利用することもできます。

Quarkのお客様であり、保守契約やサポート契約を契約している場合は、お客様の登録済み電子メールアドレスでアカウントが作成されています。サポート契約を契約していない場合でも、1回分のサポートを購入して問題を解決できます。サポート付きの製品を購入または登録した場合、最初の90日間はサポートは無料です。

南北アメリカ

詳細は、Quarkのサポートウェブサイト*www.quark.com/support*を参照してください。

南北アメリカ以外の国々

南北アメリカ以外の国では、以下のサイトでサポートアカウントにアクセスしてください。

サポートウェブサイト

- フランス -*www.quark.com/fr/support*
- ドイツ - *www.quark.com/de/support*

法律上の注記

©2022 Quark Software Inc. and its licensors.All rights reserved.

次の米国特許によって保護されています。5,541,991、5,907,704、6,005,560、6,052,514、6,081,262、6,633,666 B2、6,947,959 B1、6,940,518 B2、7,116,843、7,463,793およびその他の出願中の特許。

Quark、Quarkロゴ、QuarkXPress、QuarkCopyDeskは、Quark Software Inc.とQuark関連会社の米国およびその他各国における商標または登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。